

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	白い鳥		
○保護者評価実施期間	令和7年11月15日	～	令和7年11月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	令和7年11月15日～令和7年11月30日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年12月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	5領域に照らし合わせたプログラムを毎日おこなっていること	<ul style="list-style-type: none"> ・より専門的な活動をとりいれている ・毎日のプログラムを通して職員の資質の向上をすることができている ・子供たちはプログラムを通じて大切な知識を学習することができている 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しめるプログラムや、体をつかった運動プログラムなどを充実させていく ・児童の知識向上、社会性への適応に関わるプログラムをふやしていく

2	個別支援計画に沿った支援の記録を取っている	<ul style="list-style-type: none"> 毎日児童の個別指導内容の記録をとることができている 個別支援に沿った指導と記録をとっているため、職員全体で個別支援計画の理解に務めるようにしている 	<ul style="list-style-type: none"> 支援にそったきろくを充実させて、職員間の情報共有としていく 職員の資質の向上につとめる
---	-----------------------	--	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者宛て情報提供の場が少ない	<ul style="list-style-type: none"> 保護からの質問や相談には連絡帳か電話での対応のみで特定の対象者のみにしか情報を伝えられていなかった 定期的に保護者へ支援やペアレントの情報の場があってもいいのではないか 	毎月お便りで担当者から支援や療育、またペアレントトレーニング等についての情報提供を行う
2	送迎ができない学校や学年がある	<ul style="list-style-type: none"> 複数の学校にて同一時間帯に下校時間が被り要望をお受けすることができない 送迎手順とルール等の検討を行う 	保護者や学校を含め送迎計画の検証を行い、対応できる学校、学年を増やせるよう対策を講じていく